

▶「背」→「つめ」→「柱」という手順と一緒に確認していきます。

▼ミッションをクリアした子どもは、友達をサポートに入ります。手厚い支援体制で、クラス全員がミッションクリア！



4 三人の先生で丁寧な指導

ミッションには、ステージ1とステージ2があります。ステージ1は、どこに載っているかを探せたらクリア、ステージ2は、「キャビアは何のため？」、「人間のつめは、一日にどのくらい成長する？」などのクイズです。質問に答えるためには、文章をよく読まなければなりません。使い方に戸惑っている子どもには、個別に丁寧に指導します。本時は、司書教諭、学級担任、図書整理員の三人体制なので、支援はしっかり行き届いたようです。



館内からは、次第に「あった！ヤツメウナギのことだ」という発見した喜びの声が聞こえてきました。索引の便利さが実感できた学習となりました。

授業後に子どもたちからは、「背、つめ、柱があるので、どこに何があるのか」がすぐに分かって便利だと思った」「調べものをするときは、百科事典を使いたいと思った」といった声が上がりました。今後、さまざまな課題の解決に向けて、積極的に百科事典を活用していこうという姿勢が身についたようです。中島先生は、「使い方が分かるだけでなく、これから実際に活用することが大切」とおっしゃっていましたが、そのねらいは十分達成されそうです。

先生 では、先生からのミッションです！
児童 ミッション！何、何？
先生 封筒の中に、班の人数分のミッションが入っているの、百科事典を使って答えを見つけてください。実際に何度も使ってみることが大切なので、「ポプラディア」は公共図書館などから借りて、四人に一セットずつ行き渡るように用意しました。さらに、四人が使用する巻が重ならないように、ミッションは別々のものを用意するのがポイントです。

B 百科事典でしらべてみよう
3年 組 番 ()
百科事典「ポプラディア」の何巻、何ページにのっているでしょう。

	ことがら	巻	ページ
例	一輪車		227
1	クエ		
2	ターメリック		
3	スミロドン		

→ 答え合わせをしてステージ2へすすもう。

▲ミッション・ステージ1のワークシート。
※ミッションは、川越市立大塚小学校・鈴木恵理先生作です。

4 先生からの挑戦状！

使い方が分かった子どもたちに、先生から挑戦状です。
先生 スナヤツメって何なのか、先生に教えてくれる？
子どもたちは、はりきって調べますが、見出し語になっていないので誰も見つけることができません。「載っていないよ」という声が続々上がります。ここで中島先生は、ミッションでは使わなかった索引(12巻)を使ってみよう促します。



1 百科事典って何？

司書教諭・中島先生による「百科事典探検」の間です。調べ学習のときに欠かせない百科事典の使い方を学びます。

まずは、スライドを見ながら、国語辞典と百科事典の違いについて確認していきます。例として、「犬」という言葉が載っているページを見てみます。
児童 百科事典は、絵がついているし詳しいね。
児童 読みたくなる雰囲気！子どもたちからは、百科事典に興味をもつ声が上がりました。



2 百科事典の使い方

今回の授業では、総合百科事典「ポプラディア」(全12巻)を使用します。実物を提示しながら、使い方を丁寧に説明します。

- 例「なみだ」を調べる
- ①『背』で、何巻に載っているか確認↓(新訂版では) 8巻。
 - ②8巻の「つめ」で、「な」のページを開く。
 - ③ページ上部の「柱」を見て、「なみ…」を探す。
 - ④ページが分かったら、項目を一つずつ目で追って「なみだ」を見つける。

学校図書館を活用した授業

事例1「百科事典探検」

指導形態 司書教諭による指導。学級担任はT2として、さらに図書整理員(学校司書)も支援に入る。
本時のねらい 百科事典に興味を持ち、使い方を理解して、学習や生活に生かす。

埼玉県川越市立南古谷小学校
司書教諭 **中島晶子** × 三年生(34名)